



2009年10月16日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

『マーケットスピード Ver8.2』リリースのお知らせ

～「楽天FX」でのチャート情報をさらに拡充～

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区）は、2009年10月30日（金）（予定）より、マーケットスピード Ver8.2をリリースいたします。今回のバージョンアップでは、「楽天FX（外国為替証拠金取引）」のチャート機能を大幅に拡充いたします。

■ 背景・経緯

「マーケットスピード」は、業界で初めて個人向けにリアルタイムの株価配信サービスを提供するトレーディング・ツールとして、2000年5月からサービスを開始し、以降、数多く寄せられるお客様のご要望をもとにバージョンアップを重ねてまいりました。

2009年8月には、業界で初めて、株式と先物・オプション取引、外国為替証拠金取引（FX）を一つのインターフェイス上で取引できる機能を備えた「マーケットスピード Ver8.0」をリリースし、現在、約27万人（2009年8月末現在）のお客様にご利用いただいております。

今回のバージョンアップでは、「楽天FX」のチャート情報において、分足・時間足の表示が可能となる等、チャートの種類を拡充し、加えてご要望の多かった「平均足」および「ATR」を新たに実装いたしました。これによりFX取引をなさるお客様に対し、よりきめ細かな投資情報の提供が可能となりました。

今後も、楽天証券では、マーケットスピードに限らず、提供するあらゆるサービス・商品において、お客様のニーズを積極的に取り込み、さらなる進化を目指してまいります。

■ サービス開始時期

2009年10月30日（金）夕方開始（予定）

■ 主な新機能

1. 分足・時間足・表示本数の大幅拡充

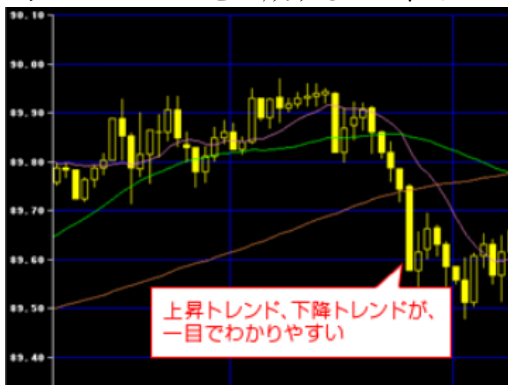
- ・ 表示できる分足・時間足
分足…1分、5分、10分、15分、30分
時間足…1時間、2時間、4時間、8時間
- ・ 表示本数の変更機能の搭載（最大300本まで）



2. テクニカルチャート「平均足」「ATR」を新たに実装

・平均足（別名「コマ足」）

トレンドの流れを確認するためのチャート。通常のローソク足とは異なり、4本値（始値・終値・高値・安値）をそれぞれ平均してローソクを生成するため、トレンドを一目で確認できる。



・ATR (Average True Range)

ボラティリティの傾向を表すチャート。相場の変動が大きい傾向なのか、小さい傾向なのかを分析する場合に有効と言われる。



3. チャート画面での「フィボナッチリトレースメント※」の描画機能を実装（全商品）

従来より、「楽天 FX」WEB版では、提供していたサービスですが、お客様からのご要望にお応えし、機能をより充実したかたちで、マーケットスピードに実装いたしました。また、本機能は、国内株式や先物取引でも利用ができます。



※ 「フィボナッチリトレースメント」とは…一定期間のローソク足の安値と高値から押し目買い（もしくは押し目売り）のエントリーポイントを算出できるといわれているテクニカル指標。



【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会